

目指せ！幸せ人口1000万
富山を元気にするまちづくりプロジェクト募集

まちづくりコンテスト プロジェクト募集の手引き

富山県地方創生局



最新情報はここから（県HP）

1. まちづくりコンテストとは①

富山県成長戦略のビジョン

幸せ人口1000万

ウェルビーイング先進地域、富山を目指して

県内の人々が幸せになり、県外の人を惹きつけられる

富山らしい個性的なまちづくり



富山を元気にする“まちづくりプロジェクト”を県がサポートします

- ✓ 富山の地域課題解決がミッション
- ✓ ビジネスの手法で地域課題を解決
- ✓ 活動を通して、社会にいい変化をもたらす

“まちづくり”に興味はあるけど、
一体どうすればいいの？という方を募集します！

- ✓ アイデアはあるけど、実現の仕方がわからない
- ✓ 一緒に活動してくれる仲間がほしい
- ✓ 活動に必要なお金をどのように集めればいいのかわからない



そのお悩み、聞かせてください！
県が応援します！

そのアイデア、皆とシェアしてみませんか？

個性的なお店が多い魅力を
活かして、まちなかを大人が
遊びに来る目的地にしたい

知られざる富山の食の情報を
発信して、販路を開拓し、
生産の担い手確保につなげたい

富山ならではの風景を感じる
サイクリングコースを集約し
県外からファンを呼び込みたい

地域で子育てや介護の課題を
共助できる新たな居場所を
作りたい

2. 参加のメリット

まちづくりコンテストに参加すると、次のサポートが受けられます！

①応募

提案内容への
アドバイス



オンライン審査では全員の
提案内容へアドバイス

②公開プレゼンで発表

活動PR



公開プレゼンは一般公開
他の個人・団体ともつながれる

③支援対象に選定

アドバイザー
相談支援



選ばれたプロジェクトは
県がアドバイザー相談を支援

応募すると、
提案内容にアドバイスがもらえます！

提案内容をオンライン審査で発表



全ての提案内容について審査員から
アドバイス・フィードバックがもら
えます！



コンテスト出場で、活動のPR効果が期待できます！

- ✓ コンテスト受賞者の活動は、県のメディアで広く紹介します
- ✓ 公開プレゼンの様子は、YouTube配信や、アーカイブ動画で公開します
- ✓ 審査員や発表者など、多くの人とつながれます
- ✓ 発表内容に対して、審査員からフィードバックが受けられます



支援対象に選定されると、 アドバイザーの相談支援が受けられます！

- ✓ アドバイザー相談費用は、県が負担します
- ✓ 応募時にサポートしてほしい内容を提案いただきます
- ✓ コンテスト後に要望をお聞きし、相談支援プランを調整します

アドバイザーへの相談例

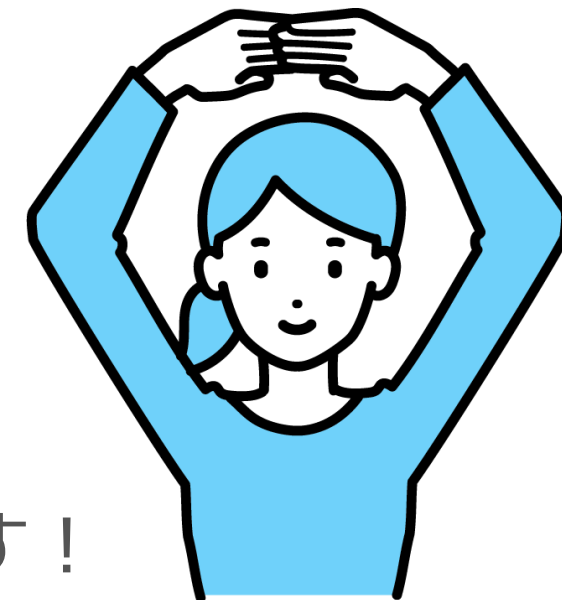
- ・活動が続けていくために、どのように資金を集めればいいのか教えてほしい
- ・仲間を増やしたいが、地域でのネットワークの作り方や説明の仕方を教えてほしい
- ・やってみたいアイデアはあるが、どうすれば実現できるのか教えてほしい
- ・SNSでのPRはしているが、どうしたら活動をもっと知ってもらえるか教えてほしい
- ・組織をつくるために必要な手続き（登記や会計処理）について教えてほしい

下記の要件を満たす個人または団体

- ✔ 富山県内で、地域課題解決プロジェクトに取り組みたい
- ✔ 富山を元気にしたい！という情熱を持っている

こんなあなたも対象です！

- ・ 老若男女問わず、これから何かやってみたい人！
- ・ 学生也大歓迎！
- ・ 任意団体の方や県外在住の方も応募いただけます！



まちづくりは
皆さんが主役です！

※①宗教的活動または政治的活動を主たる目的とするもの、②公序良俗に反する活動を行うもの、③暴力団またはその利益となる活動を行うものは対象となりません

下記の要件のすべてを満たす提案



次の視点を参考とした地域課題の解決や富山の活性化を目指す

みんなが
イキイキ

ママ・パパ
がよろこぶ

移住者が
ふえる

働く場所が
ふえる

女性が
活躍する

からだが
よろこぶ

自然と
共存する

???
(オリジナル提案)



概ね1～3年先の目標を持ち、ビジネスの手法を活用して
継続的な活動を目指す



新たな活動の立上げ、または既存の活動の発展を目指す
(対象エリア・事業内容の拡充、収益化などの新規要素がある)

4. 応募対象となる提案 ③採択枠

- ・ 応募時に、下記のいずれの枠での採択を希望するか選んでいただきます
- ・ 審査過程で、内容に応じて別枠で採択する“スライド採択”となる場合もあります

※スライド採択希望の有無は、応募時に確認いたします

スタート枠

①対象者

まちづくりプロジェクトの立上げを目指す
個人・団体

- ・ アイデアはあるが、事業計画にまとめられていない
- ・ 活動メンバーや、プロジェクト初期の活動資金が不足
- ・ 3年以内を目安に、プロジェクトを開始したい

②採択された個人・団体へのサポート

- ・ 県のアドバイザー相談支援
(事業計画づくり等へのサポート)

③採択予定

2プロジェクト程度

ステップアップ枠

①対象者

まちづくりプロジェクトの自立化を目指す
個人・団体

- ・ プロジェクトの収益化など、持続可能な運営体制の構築が必要
- ・ 1年以内を目安に、事業をブラッシュアップしたい

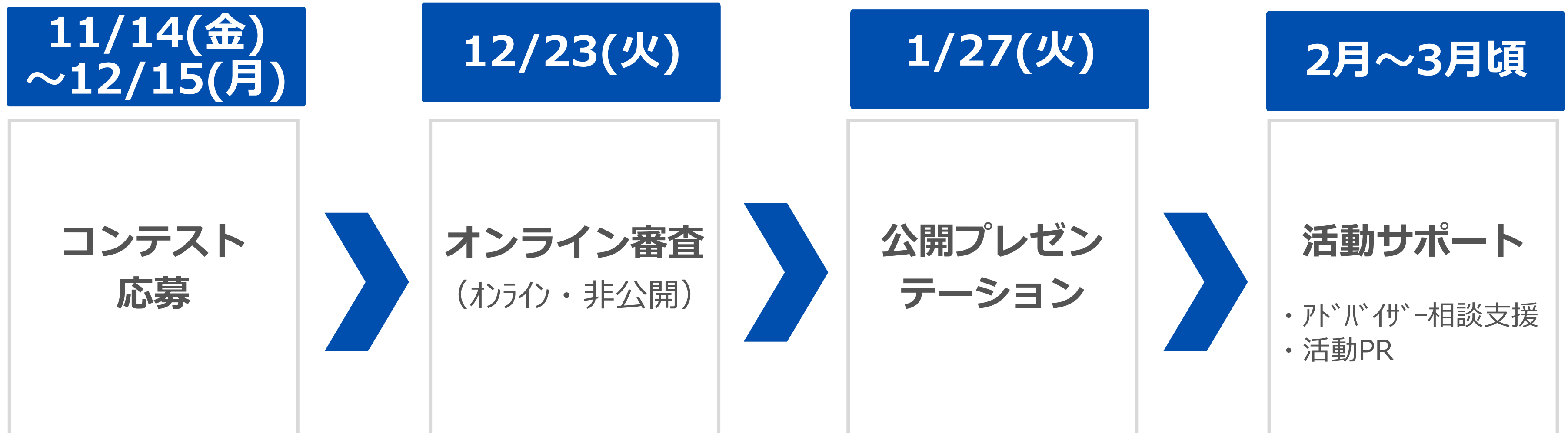
②採択された個人・団体へのサポート

- ・ コンテスト受賞者として県が活動をPR
- ・ 県のアドバイザー相談支援(活動への助言)

③採択予定

2プロジェクト程度

オンライン審査で支援対象プロジェクトを決定 公開プレゼンテーションで発表



※オンライン審査の結果は
12月下旬頃に応募者へ
お知らせします

※内容によっては、プロジェク
ト実施時に助成制度の紹介も
可能です

5. 対象プロジェクトの決め方 ②コンテストの内容

オンライン審査（オンライン開催：非公開）

- ・オンラインでの審査に基づき、支援対象・公開プレゼンテーションに参加する個人・団体（4個人・団体程度）を選びます
- ・応募者からの説明（1個人・団体あたり3分程度）の後、審査員からアドバイス・フィードバックをいただきます
- ・12月23日（火）18時～21時（予定）の間にオンラインで開催します
（詳細なタイムスケジュールは、応募締切後に個別にご連絡します）
- ・オンライン審査の結果は、12月下旬頃に応募者にお知らせします

公開プレゼンテーション（会場開催）

- ・オンライン審査で選定された個人・団体によるプレゼンテーション(1個人・団体あたり10分程度)を実施し、それに対して審査員からの質疑応答・コメント(1個人・団体10分程度)を行います
- ・1月27日（火）18時から21時（予定）に、ほとり座ライブホールで開催します

5. 対象プロジェクトの決め方 ③審査ポイント（スタート枠）

①スタート枠

■ポイント合計100点

観点	内容	配点
実現可能性	実現可能性があるか	10点
継続性	継続的に活動しようとする意志があるか	10点
期待度	サポートにより、大きな効果が期待できるか	30点
目のつけどころ	プロジェクトの着眼点がユニークか、地域課題・ニーズに合っているか、社会的なインパクトが期待できるか	15点
	多様な観点（例：女性や若者、移住者など）を取り入れているか	15点
意欲・熱意	プロジェクトへの意欲・熱意があるか	20点

5. 対象プロジェクトの決め方 ④審査ポイント（ステップアップ枠）

②ステップアップ枠

■ポイント合計100点

観点	内容	配点
実現可能性	実現可能性があるか	20点
持続可能性	収益化の仕組みなど、持続可能な運営体制の構築に向けた構想があるか	30点
将来性	プロジェクトの実施により、地域への新たな価値の提供が期待できるか	10点
目のつけどころ	プロジェクトの着眼点がユニークか、地域課題・ニーズに合っているか、社会的なインパクトが期待できるか	15点
	多様な観点（例：女性や若者、移住者など）を取り入れているか	15点
意欲・熱意	プロジェクトへの意欲・熱意があるか	10点

5. 対象プロジェクトの決め方 ⑤審査員（五十音順）

審査委員長



明石 博之氏

株式会社 空と箱
代表取締役



島田 優平氏

一般社団法人ジソウラボ
代表理事



佐藤 一絵

富山県副知事



中谷 幸葉氏

一般社団法人とやまのめ
代表理事

6. スケジュール

- ・ 募集から選定後までの主なスケジュールは下記のとおりです
- ・ スケジュールが変更となる場合がありますので予めご了承ください

項目	期間
1. 募集期間	令和7年11月14日（金）～12月15日（月） 17時
2. オンライン審査	令和7年12月23日（火） 18時～21時(予定)
3. 結果通知	令和7 ¹⁷ 年12月下旬
4. 公開プレゼンテーション	令和8年 1月27日（火） 18時～21時(予定)
5. アドバイザー相談支援	令和8年 2月～3月

7. 応募方法

提出書類

下記の2点を提出してください

①エントリーシート

- ・応募者概要、提案の概要、申請枠、必要なサポート等を記載いただきます。
- ・次のフォームから入力してください。

<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/HpL2C6Bf>



エントリーシート用

②事業提案書【様式任意・PDF形式】

- ・公開プレゼンテーションでの発表（10分程度）を想定して作成いただきますが、オンライン審査での説明は3分程度を予定しています。
- ・ファイル名は「提案プロジェクト名_応募者名」としてください。
- ・次のフォームから送信してください。（1ファイルのみ）

<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/yndW6BeB>



事業提案書用

応募締切

令和7年12月15日（月） 17時



事業提案書は、オンライン審査で使用するもので、応募締切までに忘れずに提出してください！
また、公開プレゼンテーションで発表する方は、オンライン審査を踏まえて別途最終版を提出いただきます

8. 2024 まちづくりコンテストの成果①

グランプリ

なめりかわ建物フェス実行委員会

【プロジェクトの概要】

- ・滑川の建築文化遺産を一斉開放するイベントを開催し、市内外の方に建物とまちの歴史を知ってもらうことで、まちへの愛着を高めるプロジェクト

【コンテスト後の状況】

- ・2025年3月に、なめりかわ建物フェスを開催
- ・合同会社つむぎ舎のコジマユイさん、藤沢うるうさんに依頼し、まち歩きガイドツアー、SNS・クラウドファンディングでのPRなどの企画・運営に対しアドバイス
- ・県の補助金を活用し、イベント開催費用をサポート（県補助額192万円）
- ・記者会見を行った2024年12月以降、多くのメディアに活動が掲載
- ・クラウドファンディングでは、100人超の応援があり、目標金額50万円を達成

【公式サイト】 <https://namefes.jp/>



8. 2024 まちづくりコンテストの成果②

準グランプリ

イナミライ

【プロジェクトの概要】

- ・ 中高生と一緒に井波の路地の魅力を向上させるプロジェクト。地域の大人と一緒に街を歩き・学び、地域の魅力や課題を再発見する。

【コンテスト後の状況】

- ・ (株)スタジオシュワリの種昴哲さんに依頼し、ふさわしい場所の選定や、コンセプトの重要性など、中高生とのワークショップの企画運営に対しアドバイス
- ・ 県の補助金を活用し、フォーラム開催費用をサポート（県補助額16万円）
- ・ まちなかの賑わいのハブとなる公園づくりを目指し、マルシェ等の社会実験や、地元との意見交換を通し、構想をまとめる。2025年2月のフォーラムでお披露目。
- ・ 路地活性プロジェクトの本格実施に向け、井波中学校での活動紹介や、高岡向陵高校生とのまち歩き等を通し、中高生や学校との交流を深める。

【公式サイト】 <https://inami.town/>



8. 2024 まちづくりコンテストの成果③

準グランプリ

musubibiレスキュー部

【プロジェクトの概要】

- ・古い家の不要な古材等を引き取り、レスキューすることで空き家活用につなげるプロジェクト。使える空き家を発掘し、新店舗や移住の増加につなげることを目指す。

【コンテスト後の状況】

- ・(株)OZ Linksの原井紗友里さんに依頼し、レスキュー事業の継続的な事業運営を目指し、収益化の仕組みなど、事業化構想のブラッシュアップに対してサポート
- ・(株)ReBuilding Center JAPANの東野唯史さん、東野華南子さんに依頼し、地域への活動のPRに対してサポート
- ・まちづくりコンテストの受賞がきっかけで、地域から空き物件探しへのサポートが得られ、活動拠点を確保。レスキュー事業の立ち上げに向け、蔵の片付けやDIYによるリノベーションを進める。
- ・2025年3月に「リビセンに聞く！レスキューで広がるまちづくり」をテーマに講演会を開催。活動の趣旨をPRするなど、地域内外との交流を深める。

【公式サイト】 <https://musubibi.net/>



8. 2024 まちづくりコンテストの成果④

ファイナリスト

まめな食つむぎ隊

【プロジェクトの概要】

- ・オーガニックの素材を使ったみそ作りワークショップを通じ、食の大切さを学ぶプロジェクト

【コンテスト後の状況】

- ・生産者とつながりがある他地域の活動団体とマッチング
- ・活動に共感する生産者・消費者を増やすため、無農薬・無化学肥料栽培講座や、みそ作りワークショップを実施

【公式サイト】

https://www.instagram.com/mamena_shoku_tsumugitai/



ファイナリスト

つながるごはん

【プロジェクトの概要】

- ・上市町のオーガニック給食を推進し、有機農地や移住者の増加を目指すプロジェクト

【コンテスト後の状況】

- ・行政担当者に活動を知ってもらう方法を県がアドバイス
- ・2024年11月に、自然栽培で収穫した米を小中学校の給食に提供。認知度を高めるため、映画の上映会等を開催

【公式サイト】

<https://www.instagram.com/tsunagaru.gohan/>



8. 2024 まちづくりコンテストの成果⑤

ファイナリスト

一般社団法人ばいにゃこ村

【プロジェクトの概要】

- ・ 富山県を舞台に、まちづくりに挑戦するショートドラマの制作を通じ、地域プレイヤーを増やすプロジェクト

【コンテスト後の状況】

- ・ 県の補助金を活用し、ショートドラマの制作費用をサポート（県補助額250万円）
- ・ 県内各地のプレイヤーを紹介するショートドラマの制作を進め、2025年3月から、順次公開

【公式サイト】 <https://toyama.club/>



ファイナリスト

愛本アクティブプランナーズ

【プロジェクトの概要】

- ・ 地域活性化に住民主体で取り組む団体がSNS、伝統文化、農業を良くし、関係人口の増加を目指すプロジェクト

【コンテスト後の状況】

- ・ 自立的な運営など、課題を話し合う意見交換会を開催
- ・ 地区内の交流を深めるイベントを行うほか、愛本地区ならではの風景・活動をSNSで積極的に発信
- ・ 県補助金を活用し、活動費用をサポート（県補助額50万円）

【公式サイト】

<https://www.instagram.com/aimotoaap/>



9. お問い合わせ先

主催

富山県地域振興課

受託運営・お問い合わせ

株式会社Asian Bridge 富山LAB

TEL : 076-471-6701 (受付時間 9:30~17:00)

E-mail : toyama@asianbridge.co.jp

webサイト

https://www.pref.toyama.jp/140401/r7_machicon.html

応募を検討している方や、どんな内容で応募できるのか知りたい方は、
こちらのフォームからお気軽にお問い合わせください。
まだアイデア段階でも大歓迎です！運営スタッフから折り返しご連絡いたします。



1月27日(火)の公開プレゼンテーションは、どなたでも参加いただけます
活動を応援したい方、多くの人とつながりたい方、一緒に活動してみたい方など、
皆さまのご来場をお待ちしています！随時最新情報をアップしますので、ご確認ください

